

表紙

・とうとう実現! 「電気の共同購入」
・EVENT案内「日本と原発 4年後」の自主上映会を行います

P2

・聞きたい! 知りたい! 参議院議員立候補予定者への公開質問

P3

・活動報告「国際シンポジウム2015『消費者が選べる遺伝子組み換え食品表示をめざして』報告会 in 大阪会場」「立川有機米研究会通常総会・上和田有機米生産組合懇談会」「福祉たすけあいフェスタ報告」
・組合員紹介 ・消費材紹介

P4

・大きく育て福祉の樹「共済」
・理事会報告・おたよりネット・編集後記

りっぷる Ripple

エスコープ大阪機関紙
第160号
16. **4** .25

とうとう実現! 「電気の共同購入」

2016年10月からの生活クラブ「電気の共同購入」開始に向けていよいよエスコープ大阪でも参加申込みの受付をスタートしています。ひと足早く6月より東京、神奈川、埼玉、千葉の生活クラブでは電力供給の試験取り組みが始まります。その様子を東京の田中のり子副理事長と神奈川の戸田美智子副理事長にお伺いしました。
(聞き手:環境担当常務理事 泉 容子)



【中央】泉 容子さん

生活クラブ神奈川 副理事長
戸田 美智子さん
生活クラブ東京 副理事長
田中のり子さん

先行取り組みの 首都圏単協では 抽選を行うほどの反響!

泉 先行取り組みの様子をお聞かせください。

田中 先行取り組みは東京も神奈川も500世帯限定で、1月後半に電気の共同購入の学習会を持ち、その後は地域ごとに学習会を設けました。参加者は意欲的で多くの質問が出ました。カラーチラシの全戸配布で参加予約を募ったところ1400件も応募があり抽選となりました。

戸田 神奈川では事前学習会をしたうえで全戸に参加申し込みを配布したのですが、思ったほどではありませんが892件の申込みがありました。後から「電気の共同購入のことが耳に入っていない。」「という組合員の声を聞き、情報の拡散ができていないようなので、地域の小さな単位での説明会を多く行っていきましょう!と活動をすすめています。全体開始の10月(目標数2060世帯)に向けて、他社との違いなどを誰でも語れるようなツールを作成しての説明会を組み立てていきます。

「つかう」だけじゃない、「つくる」ところから

泉 自然エネルギーを自分たちで「つくる」ところから、やってみなで「つかう」電気の共同購入が実現しました。

田中 首都圏4単協ではチェルノブイリの教訓から自分たちでエネルギーを自給したいと考え、2012年秋田県にかほ市に風車を建てたいきさつがあります。福島原発事故が起きてからは加速したものの、なかなか組合員の理解が得られず協議をくりかえし行つたうえでの建設でした。風車がまわった時は本当に感動しました。例えば、あれからたつた5年間で念願の電力会社を設立して、そこから電気を購入できるようになるとは組合員の力は偉大ですね。

戸田 先にはもちろん脱原発や地球温暖化対策の視点はあるのですが、私たちが本当に目指したのは電気の共同購入です。北海道単協の取り組みで、利用明細書に自然エネルギー由来の電気料金の記載があったことに感動しました。牛乳や卵と同じように、私たちが望むものが世間になく、だから自分達でつくって自分達で購入するのです。私たちの消費材は私たちの望むかたちへと変化させることができます。とうとう電気も私たちの消費材となったのです。

田中 秋田県に風車「夢風」を建てた時に、組合員から「よその土地に風車を建てて、その電力を搾取するだけでは原発と同じ

だ。」と言われました。「建てばなし」にするのではなく、生活クラブらしさを模索し、にかほ市の人達とつながり、特産品と一緒に開発した製品を首都圏で単協材として共同購入するまでになりました。今ではふるさとのような感覚です。

泉 関西圏でも六甲山系で小水力発電の実現に向けて頑張つていきたいと思っています。夢風のよくな自分たちの関西圏の電力を今後増やしていきたいと思えます。まだ国や地方行政との調整など難しい問題がたくさんありますが、たくさんの人たちが関わりつなげていけるような運動を広げていければと思います。全国の生活クラブの仲間たちと実現できた再生可能電力の共同購入は、持続可能な未来へとつながるしくみです。自信をもって生活クラブのすすめる電気の共同購入を地域へ広めていきましょう!



2012年風車「夢風」記念式典には地域住民も参加



2015年「岸和田物流センター太陽光発電」点灯式後、屋上の設置パネルの視察



2001年「はまかせ」ちゃん(北海道浜頓別町)

EVENT 映画 上映会



大きな反響を呼んだ 「日本と原発」の続編!

「日本と原発4年後」の自主上映会を行います

原発の仕組み、歴史、福島の事故から現在に至るまで、弁護士の視点で描かれる日本の原発のすべて。監督・製作にあたった河合弘之弁護士が「日本の原発の全ての論点を論じ尽くした」という渾身の続編です。

この映画は、弁護士からの視点で、客観的にとても分かりやすく原発について説明されています。また監督の河合弁護士のチャーミングな人柄が、映画を堅苦しくさせません。これを見れば日本の原発の実態やその背景についてしっかりと知識を得ることが出来ると思います。

- 日時:5月15日(日)
午前上映 10:00 ~ 12:35 (受付開始9:30 ~)
午後上映 13:30 ~ 16:00 (受付開始13:00 ~)
- 会場:和泉シティプラザ B1F 多目的室
(和泉市いぶき野5-4-7)泉北高速鉄道「和泉中央駅」すぐ
- 定員:午前・午後 各50名ほど
- 参加費:500円(組合員) 800円(組合員以外)
(託児300円/要予約)

私たちが出来る選択、使うエネルギーを「へらす」、そして自然エネルギーを「つくる」「つかう」持続可能な未来のために、電気の共同購入に参加しよう!

主催:エスコープ大阪
自然エネルギー大好き委員会

申し込みについての問合せ先

理事会事務局

☎072-293-4660

聞きたい！ 知りたい！

参議院議員立候補予定者へ公開質問！！

私たちがすすめていることについてどう考えているんだろう??



私たちは持続可能な社会づくりを目指していますが、国や社会状況が変わらなければ課題解決できないことがあります。また、選挙で争点になる事柄は、私たちが日々取り組んでいる運動視点と同じとは限りません。私たちがすすめる運動や政策について、参議院議員立候補予定者がどのような考えをもっているかを問う質問状を送り、生活クラブ連合会のホームページ上で公開することで未来の立法府の「見える化」を行います。また、生活者である私たちがどういうことに日々取り組み、問題だと思っているかを知ってもらう機会とします。

知りたいテーマは5つ！

それぞれにA:賛成、B:反対、C:態度保留、D:その他(自由記述)で意思表示をしてもらいます。

1

食料自給力向上



「TPP(環太平洋パートナーシップ協定)が大筋で合意されました。TPPは、国民の生活に直結する問題であるにも関わらず、この間、政府は交渉してきた内容を一切国民に示さず、国民の合意を得ずに大筋合意したことは問題です。TPPを批准する前に情報を開示し、国民への十分な説明を果たした上で、今夏の参議院選において国民の審判を受けるべきだと考えます。」

●2015年10月に、急転直下でTPP(環太平洋パートナーシップ協定)が大筋で合意されました。TPPは、国民の生活に直結する問題であるにも関わらず、この間、政府は交渉してきた内容を一切国民に示さず、国民の合意を得ずに大筋合意したことは問題です。TPPを批准する前に情報を開示し、国民への十分な説明を果たした上で、今夏の参議院選において国民の審判を受けるべきだと考えます。

2

エネルギー



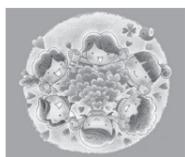
「食品表示について」
●消費者が「知る権利」に基づき、日々の選択的な購入する行動を通じて自給力向上につながる国産の作物・食品を食べ続けたい。それが自給力が向上し日本の農業が発展する何よりの力となります。消費者が食品の産地や生産履歴(安全)を理解・納得(安心)して選択・購入できるように食品表示法を改正し、①加工食品の原料産地表示義務の拡大、②遺伝子組み換え食品の表示義務の拡大を速やかに検討し実現することを求めます。

「原子力発電について」

●福島第一原子力発電所の事故から5年が経過しても事故の原因が明らかにされない中で、原子力発電所の再稼働がすすめられていることは、政府のエネルギー政策に対する不信を増加させます。放射線は、人間がコントロールできない危険な物質です。原子力発電は、バックエンド費用(廃炉費用や放射性廃棄物の処理など)にかかる費用)や電源開発費、事故時の賠償に莫大な費用が

3

福祉



「社会保障費の確保について」

●進行する少子高齢社会における社会保障費を確保する目的で消費税率が改定される予定ですが、低所得者に配慮した軽減税率

を導入することで1兆円の税収減が想定されています。それを補てんするものとして医療や介護・育児にかかる低所得者への支援を見送ることが検討されていますが、社会保障を支えるという目的に対して本末転倒の対策と言わざるを得ません。

人の命をつなぎ、共助による社会を形成していくために、消費税財源に限ることなく、社会保障費とりわけ福祉財源を優先として税金を再配分していくことが必要です。

「福祉分野の仕事について」

●高齢者・障がい者・保育などの福祉分野では深刻な働き手不足に陥っています。その要因は、福祉分野で働くことの社会的認知が低く、収入などの労働条件が劣悪なことにあります。福祉に関わる仕事は、利用者の尊厳を守り一人ひとりの能力や希望に応じた介護や生活支援を行うこと、地域包括ケアシステムが提起するように地域との関係性を構築することなど、社会の根底そのものを担う重要な仕事です。

国は事業者が雇用者に対し十分な労働対価を支払えるような制度設計を再検討するとともに、福祉分野で働くことの社会的地位の向上に向けた施策に力を注ぐことが必要です。

4

非営利協同セクター支援



●2015年に成立した改定農業協同組合法は、協同組合の価値と原則を尊重・留意せずにその自

5

安全保障政策



治を制限する内容となっており、これまでの政府見解と矛盾しています。10億人の組合員を傘下に擁する世界最大のNGOである「ICA」(国際協同組合同盟)は、この問題に関して「ICAは日本の農協と家族農業を脅かす提案に懸念を表明」と2014年秋に発表し、「自治と独立の原則(ICA第4原則)、民主制の原則(同第2原則)、地域社会への関与の原則(同第7原則)への侵害だと指摘しました。

自治組織に対する今回の政治介入は、憲法で保障された「結社の自由」に対する侵害にあたると言わざるを得ません。私たちは改定農業協同組合法に反対の立場から、協同組合の価値と原則を尊重する観点での見直しを求めます。

●2015年9月に成立した安全保障関連法は、立憲主義に反しているという指摘が多くなされており、武力行使の拡大とともに戦争に結び付く恐れがあります。この法律は大半の憲法学者が違憲との判断を示し、多くの国民が改定反対の声をあげています。憲法9条のもと、戦後70年を越えて、日本は他国と戦火を交えず平和国家として歩んできました。集団的自衛権に添う憲法改正でなく、武力によらない平和外交でのリーダーシップが日本の役割だと考えます。

国際シンポジウム2015 「消費者が選べる遺伝子組み換え食品表示をめざして」 報告会 in 大阪会場

3月8日(火)
大阪府立男女共同参画・青少年センター
(ドーンセンター) (大阪市中央区)

泉北ニュータウン地域理事 庄野 明子



「穴あき腸」を引き起こすGMOはまさに「人を食い物にする工業製品」であり、もはや食品ではないという証言は衝撃的です。

知らされる権利が守られてこそ 選択ができる

員・アレルギーを持つ子の親などの証言を基に、GM食品によると思われる健康被害や、アメリカ政府・FDA(米国食品安全局)の嘘の実態を浮かび上がらせた。

大阪で国際シンポジウム2015の報告会(東京)と映画上映会が、「たねと食とひと@フォーラム」主催、関西6生協と食品表示を考える市民ネットワーク協賛で開催され、70名を超える参加がありました。

映画は「パパ遺伝子組み換えってなあに？」と「遺伝子組み換えアレルギー」です。前者は、監督とその家族が遺伝子組み換え作物(GMO)の謎に迫る旅に出る物語。モンサント社本部にも突撃しますが当然門前払い。アイスクリームに目がない息子たちにもGM食品の恐ろしさを根気よく伝えようとする監督の姿は、私たちの活動にも通ずると感じました。後者では、科学的根拠や医療関係者・議

福祉・たすけあいフェスタ実行委員会 福祉・たすけあいフェスタ

3月6日(日)
ソフィア堺(堺市中区)

福祉委員会(泉州地域理事) 山路 登葉



この企画はエスコープ大阪の「福祉」や「たすけあい」に関わる取り組み

エスコープ大阪は 食べ物だけではない

を広く知ってもらうことが、開催の大きな目的です。エスコープ大阪福祉委員会、エスコープ大阪サポートセンター、街づくり夢基金、生活クラブF.P.の会、関西ワークス・コレクティブ連合会以上の団体で実行委員会を立ち上げ、準備、運営を行いました。エスコープ制度をはじめ共済や「街づくり夢基金」の紹介、「F.P.の会」主催の講座、フォトカードやネットワークス作

立川有機米研究会 通常総会 (山形県東田川郡庄内町) 上和田有機米生産組合 懇談会 (山形県上市市)

3月12日(土)~3月14日(月)

共同購入フロア 独自材担当 サブマネージャー
村田 裕之



「産地と消費地」 共につないだ30年

「立川有機米研究会」の総会では4つの議案すべてが

全員一致で承認されました。現在の組合員数は43名で、平均年齢が65歳ぐらゐと高齢化が進んでいますが、そのなかでも7名の若い後継者が生まれつつあります。来年度30周年を迎えるにあたり、記念誌を発行する準備も進んでいるようです。今日も庄内平野には風が舞い、庄内を象徴する風車が元気に回っていました。

翌日は、かみのやま温泉の「古窯」で「上和田有機米生産組合」の懇談会に参加しました。今年、昨年に比べると積雪量が少なく、ぶどうの棚が落ちるような被害もなく例年通りのたんぼの準備が進められそうです。上和田有機米生産組合は今年で30周年を迎えます。今年、川島三夫さん(エス

コープ大阪元専務理事)が講演をおこない、その当時を振り返り上和田有機米生産組合との出会いから、エスコープ大阪(当時は泉北生協)との取り組みの経緯を話されました。上和田有機米生産組合の30年間の活動のキーワードは、「いのち・健康・環境」で、それは私たちが生協活動を通して目指していることと同じでした。私は上和田有機米生産組合が結成され、農業の空中散布阻止を実現し、上和田有機米の栽培で減農薬・無農薬米を生産組合として確立していく過程を生協にあるビデオで知りました。

今回の2つの独自米の生産者はどちらも30年間、エスコープ大阪との関わりの中で、人と人の有機的な繋がりがあつたからこそ、ここまで共に歩んでこられたという思いでいっぱいです。



私のいま お気に入りデザート!!

話題の消費材 登場

今年1月にデビューした『豆乳プリン 抹茶』ですが、抹茶味が好きなので即、注文しました。豆乳と卵をベースに抹茶を加えて仕上げたデザートなので、なめらかな舌ざわり、ほどよい抹茶の風味、苦すぎず甘すぎず絶妙な味のバランスで、後味も良く、気に入りました。

家族も「美味しかったから、また注文して!」とお気に入りになり、4個入りのプリンを家族3人で食べると、残りの1個を誰か食べるかでもめてしまつてくらしいです。



豆乳プリン 抹茶
280円(税込302円)
80g×4
備おうふ工房いしかわ
豆乳と卵をベースに抹茶を加えて仕上げました。ほろ苦い抹茶の味わいが豆乳の風味にマッチした上品なスイーツです。

共同購入フロア職員
藤田 義夫

紹介します!! うちの地域の 組合員さんです



私たちの「食」を守るには 伝えていくことが大切

本多 博子さん[店舗地域]

今回は店舗組合員の本多博子さんにお話を伺いました。

「私がエスコープ大阪に加入をしたきっかけは、子どもがアレルギー体質で、特に食べ物に気をつけていた頃に、近くにエスコープ大阪の店舗「D.O.」があったことです。安心して食べられるのはもちろん、素材そのものの味に出会った感じがしました。店舗はともアットホームな雰囲気、消費材のことなど気軽に聞け、丁寧に答えてくれるので助かっています。

私のイチオシ消費材は「さばみりん漬」と「んにくしょうゆドレッシング」です。「さばみりん漬」は味付けが良く、4枚入りなのでお得感あって家族も大好きです。「んにくしょうゆドレッシング」はイタリアン風で娘の友達にも大好評です。

「食」の「食」を守るには、命の源になる「食」の伝え方を舞台裏で見せて頂いたように思い、また生産者の顔が見えることはとても重要だとあらためて実感した貴重な体験でした。私達も色々な方法で伝えていかないとけないと思います。



さばみりん漬
695円(税込751円)
京都府漁協

聞き手 齊藤 真由美 (店舗地域理事)

お気に入り消費材ですが、現在は月に1回の企画なので、コレを読んでくださの方に注文してもらつと企画回数が増えるかも?なんて期待しています。ぜひ、「食べるカタログ」で『豆乳プリン 抹茶』を見つけたら、注文してください。

だからエスコープ大阪では 共済をおすすめしています



エスコープ大阪の「たすけあい」のしくみのひとつである「共済」についてお伝えします。

あなたは共済？ それとも保険？

保険と共済は「入院」や「ケガ」に備えるという部分は同じように見えますが、成り立ちや目的が違います。共済は「仲間どうし、みんなが少しずつお金を出し合い、困った仲間に使ってもらおう」というしくみなので、掛金は誰でも、満期まで同じ。剰余ができれば加入者に割り戻しされたり、地域づくりに活かされたりします。掛金は掛け捨てではなく、組合員同士の中で循環し、一部は地域の中でも循環し、お互いさまの気持ちをつなぐのに役立てられます。加入者が増えると、さらに加入者の暮らしに沿った保障内容になるように、おおせいのひとの暮らしに合わせ、内容の改定も行われます。一方、保険は利益を得るための金融商品。利益は運用して増やし、株主に配当されることとなります。

共済は60歳代でも満期日まで掛金も保障の内容も変わりません

ほとんどの保険などの掛金は年齢ごとに異なり、若い時の掛金よりも年を重ねた時の掛金のほうが高くなっています。それは、年齢が高くなるにつれ、死亡や病気になるリスクが高くなるからです。また、保障内容も給付の金額が少なくなったり、利用できる給付が限られたりすることがあります。

しかし、生活クラブ共済「ハグくみ」は、男性67歳、女性70歳の満期日まで掛金はそのまま、保障内容も変わりません。《たすけあい》も年齢を重

ねても満期日まで、掛金はそのまま保障内容も変わりません。なぜ、こんな「一律掛金 一律保障」が可能なのでしょうか？ 一見、若年層が損をしても、高齢層が得をしているように思いますが、今の私は元気だけれど、10年後は誰かに助けてもらうことになるかもしれません。共済はいろんな世代の組合員でできた仲間同士の「たすけあい」のしくみだから、「一律掛金・一律保障」が可能なのです。

共済はたすけあいの消費材です

私たちはこれまで運動を広め、利用を結集することによって、生活の不安を安心に変えることをすすめてきました。それは、食の不安だけでなく、健康の不安や家計の不安なども同じです。共済はそうやって作りだされた消費材のひとつです。だから、みんなので利用（加入）をすすめていきましよう。みんなの力を結集して、制度の内容を充実させていきましよう。



◇共済に関するお問い合わせ◇ たすけあい事業推進フロア 共済課 TEL 072(293) 4660

第11回 理事会報告 <3月25日>

【2月度決算報告】

- 供給高 2億769万円 (前年同月比90.91%)
- 組合員数 18,426名(前月比-17)
- 一人あたりの出資金 80,742円

【2月の放射能検査結果】

2月は連合消費材824検体の放射能検査、エスコープ大阪独自の消費材については1検体放射能検査を実施しました。生活クラブ自主基準を超えた検体はなく、すべての消費材を供給しました。

【決議事項】

①2016年度生活クラブ連合会・共済連通常総会の代議員と役員選考委員の選出について提案があり、決議しました。

【協議事項】

- ①2016年度予算について提案があり、協議し、確認しました。
- ②エスコープ大阪 安全運転行動自主基準の作成について提案があり、協議確認しました。
- ③安全運転支援システム(テレマティクスサービス)の導入について提案があり、協議し、確認しました。
- ④原発事故の救済を求める全国運動第三期署名活動について提案があり、協議し、確認しました。
- ⑤店舗独自消費材の品ぞろえについて提案があり、協議し、確認しました。
- ⑥ネグロスツアー報告会について提案があり、協議し、確認しました。

【報告承認事項】

- ①サークル活動支援規程の確認と登録書式の変更について提案があり、確認しました。
- ②理事会報告確認事項「地域活動まとめ」の書式変更について提案があり、確認しました。
- ③遺伝子組み換え作物に関するパブリックコメント(2件)について提案があり、確認しました。
- ④「電気の共同購入」取り組みにむけて提案があり、確認しました。

編集後記

3月末より各地域で「電気の共同購入」学習会を開催しています。みなさん、参加されましたか？ 3月より事前申込みも始まり、本格的に電気の供給が始まる準備が整ってきています。私もインターネットで事前申込みをおこないました。原発のない社会作りに向けての歩みが着実にすすんでいることを嬉しく思う今日この頃です。(H)

発行:生活協同組合エスコープ大阪
制作:W.Coバックプランニング

生活協同組合エスコープ大阪
〒590-0151 堺市南区小代727
TEL. 072-293-4660
FAX. 072-341-0022
http://s-osaka.seikatsuclub.coop/

おたよりネット

「りっぷる」の感想やご意見、その他投稿は下の「おたよりネット」欄で。配達時に提出、あるいは店舗の専用BOXまで。

159号表紙「震災から5年 これからも生産者と共に」を読んで

紙面モニター Aさん

高橋徳治商店さんの文面を読んで、当時の状況、希望の花、そしてこれから先の志を強く感じました。東北の情景と共に、自然って時にはひどい打ちをするけど、この文章からはおだやかに季節の匂いまで感じとれる東北が見えました。美味しい消費材を買うことによって、少しでもお役に立てればと思っています。

159号2面「『電気の共同購入』に参加しよう!」を読んで

紙面モニター Bさん

いよいよ始まった電力の小売り自由化。周囲の反応を見ても、実際に切り替えた方はまだ少ないのでしょうか。先日説明会に参加し、生活クラブエナジーのことを詳しく知り、「自由化とはどういうものなのか」から、生活クラブの電力のこだわりまで分かり、やはり再生可能エネルギー中心（原発由来のエネルギーは一切使わない）、節電意識にフィットした料金体系、ソーラーパネルの寿命後の処理方法の確立など、どこの電力会社よりクリアなシステムに共感し、ぜひ選びたいと思いました。

エッコロ制度 2月度報告

加入者数 322名

組合員活動を支えるためのケア	1件
加入者本人の入院・通院・在宅療養に伴うケア	1件
加入者家族の入院・通院・在宅療養に伴うケア	0件
加入者本人の産前産後のケア	0件
長期に留守をする時のケア	0件
リフレッシュのためのケア	0件
儀式・行事に伴うケア	0件
高齢の加入者をサポートするケア	0件

エスコープ大阪の子育てひろば

日時	会場
5月6日(金) 10:30 ~ 12:30	風来里 (堺市南区高倉台)
5月は休み	和泉市コミュニティセンター (和泉市府中町)
5月19日(木) 10:00 ~ 12:00	ソフィア堺 (堺市中区深井清水町)
5月17日(火) 10:00 ~ 12:00	さつき野東集会所 (堺市美原区)
5月4日(水) 10:00 ~ 12:00	SAYAKAホール (大阪狭山市狭山)

- *開催時間内であればいつでも、帰ってもOK
- *組合員でないお友達との参加もOK
- *事前申し込みは不要です
- *お茶代100円(大人のみ)をいただきます

Ripple おたよりネット

理事会事務局行き
160号(2016.4.25)

消費材の苦情についてはこの用紙でなく、電話またはメモで。この欄への投稿・ご意見は紙面でご紹介することがあります。

(ペンネームOK)

●お名前 _____ ●地域名 _____

●班名 _____ ●組合員コード _____

キリトウ